

ボーリング柱状図

調査名 千葉市立緑町小学校改築地質調査外業務委託

ボーリングNo. 5

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 5	調査位置	千葉市稲毛区緑町2丁目13番1号			北緯	35° 37' 26"			
発注機関	千葉市都市局建築部営繕課			調査期間	平成 21年 1月 26日 ~ 21年 1月 27日			東経	140° 5' 51"	
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	H=16.85m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 D-0 エンジン NFD10	
総掘進長	19.43m	度		向				ハンマー落下用具	半自動落下装置 ポンプ V-6	

標尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験	原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (掘進月日)
16.10	0.75	0.75		盛土	暗褐色			ローム質土からなる。上部30cm、碎石混じる。						
12.15	3.95	4.70		ローム	茶褐色		中位の	全体に均質なロームからなる。1m付近、締まっている。粘性中~大。含水中。3m付近より、やや粘土化している。粘性大。						
10.25	1.90	6.60		砂混り粘土	暗茶褐色		軟らかい	やや不均質な粘土である。含水やや多く軟質である。粘性中~大。砂分含有する。						
4.15	6.10	12.70		シルト混り細砂	暗茶~暗黄褐色		中位の	7m付近、シルトを層状に挟み、小礫混入する。粒子均一な細粒砂からなる。含水小~中。シルトを薄層状に挟む。11m付、灰色のシルトを薄層状に挟む。						
-2.58	6.73	19.43		細砂	暗茶褐色~暗褐色		密なく非常に密な	全体に粒子不均一な細粒砂からなる。含水中~大。少量のシルト分含有する。16~17m付近、中粒砂主体となり、小礫混入する。19m付近、中粒~粗粒砂主体となる。						

